



キングモンクット工科大学 トンブリ校産業教育工学部

タイ王国



Faculty of Industrial Education and Technology, King
Mongkut's University of Technology Thonburi

●学部学生 11905人 ●大学院生 2577人 ●教職員 800人

ホームページ <http://www.kmutt.ac.th/>

交流協定締結年月日：2023年10月19日 主管学部：創造工学部



国際交流の特色

<http://www.kmutt.ac.th/>より抜粋

キングモンクット工科大学には4つのキャンパスがあり、そのうち産業教育工学部はタイ王国バンコクの郊外に位置するトンブリ校にあります。科学・工科の単科大学としては、タイ王国でランキング1位（2024年現在）の大学です。科学技術分野における一流の大学というビジョンに向かい、複雑化する現在と未来の現実世界の問題を解決し、関連する研究課題、特にグローバルなメガトレンドと国家開発課題に取り組むため、集中的かつ協力的な学生的研究を促進・支援することを目標としています。日本の大学30校と学術協定を結んでいて、たくさんの留学生が学んでいます。

交流実績（令和5年度）

年度	R5
受入・派遣	
学生の受入	0
学生の派遣	1
研究者・職員の受入	0
研究者・職員の派遣	1
オンライン交流参加者（本学）	0
オンライン交流参加者（相手機関）	0

教員からの声

私は2014年8月にキングモンクット大学主催でタイ王国ノンカイで開催されたJTL-AEME2011国際会議の運営員を務め、大学院生2名を引率して参加し3件の発表を行いました。その後、毎年1回開催の国際会議に学生を引率して参加し発表を行い、学生および教員の交流を行ってきました。これらの国際会議は、日本の大学・高専教員と先方の教員とがメインで開催していて、先方のメンバーは、日本語が話せたり、日本に大変興味を持っているので大変友好的であり、教育・研究に関する学生および教員の交流が非常にうまく行われています。また、タイ王国バンコクの中心街には大きなショッピングセンターが立ち並び、日本食レストランもたくさんあります。タイ王国や東南アジアに興味のある学生はいろいろな交流にぜひ参加してください。

創造工学部教授 須崎嘉文

学生からの声

【ICSTE2024国際会議（2024年8月）The Best Paper Award受賞】

国際会議を通じて、タイ王国の寺院や美しい建築物を巡り、タイの歴史について学ぶことができました。さらに、カオマンガイなどの郷土料理を味わい、象に乗る体験もでき、非常に楽しい時間を過ごすことができました。国外の方々との交流を深めることができたことも、非常に貴重な経験となりました。後輩のみなさんにもこのタイ王国の大学を訪れてもらいたいと思います。

私は、人々の生活に役立つものづくりに貢献したいという思いから、製品の原材、料となる材料コースを専攻しました。実際に、地球温暖化対策に貢献する燃料電池の研究に取り組んできた結果、この度、このような賞を頂くことができ、大変光栄に思います。

創発科学研究科 増田陽仁

